

增補詩學彙編

乾

大雅堂定亮編著

增補詩學金粉

版權所有

嵩山堂銅鑄

凡例

一 此編專ハテ初心ノ人ヲ導クヲ以テ要トスト雖凡ハ詩ノ學ハ人知ル味スル

モ妨ナシトス

一 四季及ビ雜ノ部ノ題ノ下ニ附スルモ一二題或ハ數題ニ録シテ題目ニ十分の當

ノ熟字ヲ載スト雖險題ノ如キハ其熟字少キハ作者ノ伎倆ニテ之ヲ活用スル

モトス

一 熟語二字ノ處ニ●○トシルシ置タルモノアリ此熟語ハ五言ナレハ●○○●●

トカヤウノ句七言ナレバ●○○●○○○或ハ●○○●○○○或ハ●○○●○○○

●●トカヤウノ平仄ニ用フル爲ニ出シタリ決シテ●●○○○○●○○●○○トカヤウノ

平仄ヲナスベカラザルコトハ本集ニ詳細論シオギタル所ナリ

一 韻字ニ三字ノ熟語ノ●○○トシルセルトコロハ大抵●○○ノ熟字ニシテ●●

●ノ熟字ノ上ノ一字ノ平ハ五歌六麻ノ二韻ノ中ノ字ヲ用ヒテ他ノ平聲ノ

字ヲ用ヒズ即チ初學總論中ニ詳カナリ

一 轉句トシルシオケル中ニ●○○トカヤウニシルセル平仄アリコレヲ夾平ト云

ヲテ昔ヨリ忌ナリ然レドモ古人ノ作例ニハ多クアル故ニコ、ニ此平仄ノ熟字ヲ舉グ

一典故ハ大抵熟字ノ中ニアルモノヲ出シテ熟語ノ源因ヲ詳ラカニナスモノナリ
モシ題ノ中ニ典故多クアルハ次ノ典故ノ部ヘヲクリシルセリ

一作例ノ詩ハ 皇漢古今ヲ論ゼズ大抵名家ノ作ハ出スト雖猶遺漏ノ諸大先生多
シトス蓋シ是ハ僕ノ詩鈔ヲ讀ムコトノ博カラザルヲ以テナリ

一熟字稍解シ易キ者ハ註解ヲ加ヘズ其煩ヲ厭フノミ

一假名ヅカヒハ僕甚タ暗クシテカナチガヒ多クアルナリ之ヲナラフナカレ

一首卷ノ詩論中又四季及ビ雜ノ部ノ註解ノ體裁拙劣ノ處多シト雖凡初心ノ人ニ

文ノ體裁ヲ教エ導クノ主意ニアラザレバ諸大家幸ニコレヲ恕シ給フベシ

一此編吾邦ニテ此マデ人ノ心ヲ用井ザル所ニ於テ心ヲ用井シメンコトヲ欲ス絶律
詞賦等ノ平仄ヲ細論スルコレナリ其論ハ本集ニ讓ツテ此ニ贅セズ

明治十七年八月

編著者誌

絶律
典例 詩學金粉目錄

首卷之部

○論詩源

○詩體ノ沿革

○詩之六義

○詩ノ魔ニ入ル論

○去五俗

○奪胎換骨ノ法

○高妙超脫

○奇趣

○清拔清絶

○造句奇崛

○詩ノ天然之趣

○詩勢ノ論

○歌ハ簡遠ヲ貴フ

○詩ニ力量アルヲ論ズ

○詩ニ才子英雄ノ語アリ

○詩ニ字ノエアル

○詩善述事論

○詩ニ字ノ血脉アリ

○七言古詩

○古風

○七古ノ段落還題

○七古ノ整句ヲ帶ブル

○古詩ノ律句

○古詩十二格

○樂府

○竹枝詞

○楊柳枝詞

○偷春蜂腰

○應字格

○扇對嵐山

○六句格

○五言三句ノ格

○三五七言ノ格

○五七言ノ格

○栢深體

○五平五仄ノ體

○雙聲疊韻

○和韻

○詩眼實字響字

○鍊字ニ虛實アリ

○着力字

○意溢言外

○初學總論

○絶句平仄圖式

○五言律平仄圖式

○五言對句法

○七言律平仄圖式

○詞賦平仄式

○七言對句法

○作詩ノ方向ヲ論ス

春之部 卷之壹

○新年作

附○元始祭日小宴○試筆
新年宴

元且言四方拜

元始祭

○春日閑適

附○春日友人至○春晝睡起

○春日田家

附○春晴出遊○訪某氏別墅

○春雨

附○春雨得郵簡

○春社

附○紀元節○春季皇靈祭

○春曉

附○春曉聞鶯○春日早起

○春日遊嵐山

附○水樓春望○釣香魚

○看花

附○花下步月○飲某氏別業

○春日遊山寺

附○僧院春曉

○暮春偶作

附○惜花○送春

夏之部

卷之二

○初夏雜咏

附○新樹○新竹

○初夏遊宇治

附○採茶○觀螢

○某氏園中觀牡丹

附○書画展觀
集古器會

○梅雨

附○圍碁○詩會

○夏日即事

附○賣水○綠陰午睡

○苦熱

附○驟雨○八阪祭日聞事

○夏日偶成

附○島川納涼○糺林弄月

○夏日登富士山

附○遊加州白山
上越中立山

夏日山居

附○長樂鑛泉○華頂茶寮

秋之部

卷之二

新秋即目

附○七夕○孟蘭盆會

中秋賞月

附○觀信陽每田月
謁善光寺

野亭聞蟲

附○中秋無月○秋雨思鄉

某氏園中賞菊

附○秋日小飲
秋晴散步

秋日遊洛北三尾

附○高雄懷古
通天橋觀楓

冬之部

卷之四

初冬夜坐

附○寒夜開霰○雪窓讀書

十月錄小集用後赤壁賦中字

附○寺乃法會

冬日觀梅

附○盆梅○瓶梅

寒夜圍爐

附○開雁聲
喜友人至

琵琶湖雪

附○詠琵琶湖八勝

除夜

附○祭詩
掃塵

巨棕湖觀蓮花

附○曬書

八月望謁天王寺

附○浪華懷古

秋山採葦

附○賣松葦○遊箕面山酒樓
看胡枝花

晚秋即事

附○暮秋山居○聞鹿聲

獲後田家

附○冬晴○開爐

雪夜宿山寺

附○敲冰烹茶○雪達磨

雪曉

附○島川賞雪○酒樓會友

雜之部

卷之五

道士

附○神仙 ○日光山 ○聽說教 ○贈醫 ○療病院 ○驅鶴院
○種痘 ○演說會 ○耶蘇教 ○小學校

妓

附○演劇場 ○戲劇 ○電信機 ○人力車 ○角瓶 ○讀新聞紙

咏史

附○讀史 ○追悼 ○讀清國人於某寓居 ○論詩画
○聞人語西洋各國事 ○演車 ○火輪船

賀新婚

附○賀生子 ○賀夫婦同壽 ○賀六十一 ○賀八十八
○賀新居 ○賀新築

謝人惠物品

附○箋 ○筆 ○硯 ○茶 ○酒 ○藥 ○花 ○魚 ○菜 ○扇
○古鏡 ○月琴 ○時樣帽 ○蝙蝠傘

題画

附○影画 ○油画 ○人物 ○山水 ○草木 ○花卉 ○鳥獸
○蠟魚 ○龍鳳 ○佛像

遊東台即目

附○觀共進會 ○遊橫濱洋館 ○霞浦眺望
○遊松島 ○航海道

馬関雜咏

附○薩摩雜咏 ○沖繩縣即目
○送別之類

登象頭山

附○鳴門眺望 ○遊熊野山 ○捕鯨 ○高野山
○月瀨觀梅 ○石炭坑

伊勢大神宮

附○雙鑑浦觀日出 ○遊芳野山 ○矢川眺望
○長良川觀鳥鬼船 ○諸祭田祠

絶律
典例 詩學金粉目錄

終

絶律
典例

詩學金粉首卷

京都大雅堂定亮編著

詩學部

論詩源

我皇和ノ詩ハ天智天皇ノ朝ニ始マル五言絶句ナリ支那ハ周文王ノ時ニ始マル所謂詩經三百篇是大リ其前既ニ詩アルニ似タリ何トナレバ詩ナケレバ此ニ至テ十五國カクノ如ク作ル者ナカルベシ然レドモ何ノ代ニ創スルト確定スルコ能ハズ我皇和モ亦然リ

詩體ノ沿革

三百篇ハ極テ古風ナリ漢魏六朝初唐盛唐中唐晚唐宋元明清皆其體アリ之ヲ櫛ニ譬フレバソノ年ヲ經ルニ隨テ其幹ハ異ナルコトナケレドモ其枝ハスガタノカハリ花ト實ノ或ハ多ク或ハ寡キが如シ

詩之六義

風雅頌賦比興ノ六ツナリ風雅頌ノ三ツハ詩ノ體ナリ詩經ニ詳カナリ所謂國風ナ

リ大雅小雅ナリ頌ナリ賦比興ノ三ツハ作リヤウナリ賦ハ實景ヲツクルナリ比ハ
 彼ヲ此ニカタドリ云フナリ興ハ心ニ感ジテ言ニ發スルナリ賦トハ唐ノ王摩詰ノ
 詩ニ天寒遠山淨日暮長河急ト云類ナリ比トハ漢ノ李陵ガ匈奴ニテ蘇武ニ別レル
 トキニ詩ヲツクル詩ニ晨風鳴北林熠燿東南飛ト云類ナリ晨風ハ鷹ノ異名ナリ陵
 カ身ニタトエ北林ハ匈奴ノ地ニタトフ熠燿ハ螢ノ異名蘇武ニタトフナリ興ハ杜
 子美ノ秋興ニ叢菊兩開他日淚孤舟一繫故園心ト云フ類ナリ又賦ニシテ比々ニシ
 テ興ノ法アリ杜子美ノ登樓ノ詩ニ錦江春色來天地玉壘浮雲變古今是ナリ

詩ノ魔ニ入ル論

詩ノ魔ニ入ルト云者アリ此論誠ニ難キコトナリ古人ノ詩ハ魔ニ入ルニ似テ魔ニ
 入ラズ其例ハ先徐夢若ノ大松山ノ詩ノ起ニ云之一峰飛入雲雲故推之出一峰飛出
 雲雲故攫之入カクノゴトキ奇警稍魔境ニ入ルニ似タレト入ラズ其イラザルワケ
 ハ峰ト雲トノ景ヲ詠ズルナリソノ意俗オラズ峰飛雲推出雲攫入ソノ字俗ナラズ
 ヨツテ魔ニ入ラザルナリ又唐ノ熊孺登ノ湘江夜汎ノ詩ニ江流如箭月如弓コノ箭
 ト弓ノ字ヲ用ユル魔ニ入ラントスルニ似タレドモ江流ト月トノコトヲ詠ジタル

コトユヘ俗ナラズ故ニ魔ニヲチイラザルナリモシコ、ニ注意ナクテタミ細工ノ
ミヲナスヲ魔ニ陷ルト云ナリ

去五俗

詩ニ五俗ヲ去ルノ論アリコレハ初心ノワカチガタキコトニテ苦學煉磨シテ初デ
之ヲシルツノ五ツノモノハ俗體俗意俗句俗字俗韻ナリ俗體モ字ト句ト韻ト雅ニ
アルトキハ妨ナシ俗意モ亦然リ俗字モツカイヤウニヨツテ雅ニナルコトアリ俗
韻モ亦然リ只俗句ハイカントモシガタキナリシガレトモ初心ハイヅレガ俗句ヤ
ラ俗字ヤラ俗韻ヲラトキデモハカラヌナリ故ニ苦學煉磨シテ初デコノ五俗ヲシ
ルト云フ

尊胎換骨ノ法

尊胎法トハ古人ノ詩ノ意ヲ摸シテ語ヲ改メ用ユルヲ云フ換骨法トハ古人ノ語ヲ
用井テ其意ヲ換ユルヲ云フ

詩ニ高妙超脱ト云フコトアリ

韋應物ノ滁州ト云フトコロニアツテ酒ヲ以テ全耕山中ノ道士ニ寄スル詩ニ云今

朝郡齋冷忽念山中客潤底東荆薪歸來煮白石欲持一樽酒遠慰風雨夕落葉滿空山何處尋行跡コノ詩ナドヲ玩味スレバ真ニ高妙超脱ヲ覺フ

詩ニ奇趣ト云モノアリ

柳子厚ノ詩ニ漁翁夜傍西碕宿曉汲清湘然楚竹烟消日出不見人欸乃一聲山水綠東坡ウラヅラ之ヲ味アフテ云フ此詩奇趣アリト云メヅラシキヲモムキナリ

清拔清絶ト評スベキ詩アリ

東坡ガ李太白ノ詩ヲ和韻シタル詩ニ寄卧虛寂堂月明浸疎竹冷然洗我心欲飲不可掬コレヲノ詩真ニ清拔ナリキコトクタクシズ極メテイザギヨキコトナリ又栖賢ハ三峽橋ノ詩ニ清寒入山骨草木盡堅瘦コレハ清絶ナリキコト身ニシミハタルガゴトシ

造句奇崛ト評スルモノズリ宋蕭千石ノ梅ヲ詠ズル絶句ニ云百千年蘚著枯樹一兩點花供老枝コレヲノ詩ハ初學ノ學ブベキモノニアラズ詩ヲ解シテノチコノ奇崛ノ妙ヲシルナリ

詩ノ天然之趣

傳汝月詩也雖質一榻能高卧縱老名山欲遠尋
云アリ詩也

詩ノ勢ノ論

短章ハ趣キアルコトヲ作リ易ケレドモ勢ヲ作シ難シ短章ハ五言ナドノ三デ力
キ詩ヲ云フ李容齋ノ天穠曉獵ノ詩也曉獵城西好高風遠帳開紅塵不斷處一騎臂鷹
來也ノ詩ノ勢千百言ハ如シ

古ノ歌ハ簡遠ヲ貴ブト云フ簡遠トハ字句ノスクナクシテ意ノトラクタヘサル

古ノ歌詞ハ簡遠ヲ貴ブト云フ簡遠トハ字句ノスクナクシテ意ノトラクタヘサル

古ノ歌詞ハ簡遠ヲ貴ブト云フ簡遠トハ字句ノスクナクシテ意ノトラクタヘサル

古ノ歌詞ハ簡遠ヲ貴ブト云フ簡遠トハ字句ノスクナクシテ意ノトラクタヘサル

古ノ歌詞ハ簡遠ヲ貴ブト云フ簡遠トハ字句ノスクナクシテ意ノトラクタヘサル

古ノ歌詞ハ簡遠ヲ貴ブト云フ簡遠トハ字句ノスクナクシテ意ノトラクタヘサル

古ノ歌詞ハ簡遠ヲ貴ブト云フ簡遠トハ字句ノスクナクシテ意ノトラクタヘサル

古ノ歌詞ハ簡遠ヲ貴ブト云フ簡遠トハ字句ノスクナクシテ意ノトラクタヘサル

才子ノ語ハ輕々英雄ノ語ハ重シ才子ノ語ハ鮮麗ナリ英雄ノ語ハ愉快ナリ

バ合肥ノ興尚書カ流水青山送六朝コレヲハ才子ノ語ナリ陳其年ガ浪擁前朝去コレハ英雄ノ語ナリ

詩ノ一字ノ工アルコト

杜子美ノ兜率寺ノ詩ニ江山有巴蜀棟宇自齊梁コレ遠近數千里上下數百年ノゲシキヲモムキタゞ有自ノゴタツノ字ニ在ルナリスナハチ有ノ一字自ノ一字工ミナリト云フミキナリ

詩善述事ノ論

杜小山ノ詩ニ釀雪不成微有雨被風吹散却爲晴意脉貫通前輩ノ所謂文字ヲ作ツテ家書ヲ寫スガゴトシ殆ントコレヲ云フカ然レドモ事ヲ述ルモノハ至ツテ六ヶ敷モノナリ初學ノ人コノ體ヲ作ストキ或ハ五俗ヲ免ガレガタギコトアリ或ハ狂詩ニホウナ詩ニナルコトナリ且タクコレハ注意スベキコトナリ

詩ニ一字ノ血脉アリ

杜子美ノ詩ニ久雨巫山暗新晴錦繡文碧知湖外草紅見海東雲竟日鶯相和摩霄鶴數群野花乾更落風處急紛々出レハ一ツノ晴ノ字ヲ以テ血脉トス大抵一首ノ血脉ノ

字ハ第二句メニアリト云フ

七言古詩

范曄曰七言古詩ハ鋪叙ヲ要シ開闔ヲ要シ風度ヲ要シ迢通ヲ要シ最トモ庸俗軟腐
ヲ忌ムト鋪叙トハ字ノ大ラベナウメコトナリ開闔トハコトヲ云ヒダシ云ヒヲサ
メルコトナリ風度トハラセムキノコト迢通トハ字ト句ノヨクヒビキトホタマデ
キコト云フコトナリ庸俗軟腐トハヒト、ヲリアリフレタ字ト句ト且ツ勢ノナ
キコトナリ

古風

古風ト云フ者ハスコシ古詩ト云者トハ異ナルナリシカシナガラヤハリ長半句モ
短カキ句モ用ユベキナリ或ハ長篇ヲ一韻到底トテヒトツノ韻ニテハジメヨリシ
マイマデ用ユルナリ或ハ數句一換トテ五六句ゴトニ韻ヲカヘルコトモアリコレ
ヲノ如キハ古詩ト異ナルコトナケレドモ但句法蒼老意格高古ニシテ時經ニ落チ
ザルヲ要ストアリ蒼老トハ字ヤ句ニフルビノツイタト云フコトナリ意格高古ト
ハコ、口モチガオホムカシニカツテツクルト云フコト不落時經ト云フコトハト

キノハキリコトニナツマヌトイフキミナリコノ論ハ稍高尚ニ涉リ詩學熟成ノ上
ニアラズンバシレザルナリ

七古ノ段落還題

七古ノ段落ハ分明ヲ要スト還題ハ排律ニ同ジト云段落ト云フハクヒキリト云フ
コトナリ一意ノウグルトコロ則チ一段落ナリタトヘバ初段ニ事ヲ述べ次段ニ景
ヲ寫シ三段ニ情ヲ云ヒ末段ニ題ノ意ヲ結ビ出ダスコレヲ還題ト云フコレ學者ノ
シルベキコトナリ

七古ノ整句ヲ帶ブル并ニ古詩ノ律句ノコト

七古ノ整句ヲ帶ブルト云フモノハ高説ガ燕歌行ノ少婦城南欲斷腸征人薊北空聞
首ノ如キ聯句ニシテ平仄七律ノ如シコレヲト、ノフ句ト云フ 歌行轉讀者コレ
ハ古詩ノ韻ヲカヘルモノヲ云フコノデイハ律句ヲ雜入シテ之ヲ運動スベシ純綿
ニ針ヲ裏ムガゴトク軟中自有力ト云ヌナリ一韻到底ノ者ハ鏗金鏘石ヲ用ヒ稍律
句ヲ混ズレバ便チ弱調ヲナス也何モノカ古詩中ノ律句曰ク不露文章世已驚未辭
剪伐誰能送コレスナハチ七律ノ平仄ニカナフモノナレバナリ何モノカ律句ニ別

ナリキ曰ク五岳祭秩皆三公四方環鎮嵩當中七律ノ平仄ニ合セザレバナリ

古詩十二格

一ツハ逐解轉韻ノ格ニツハ逐段轉韻ノ格三ツハ二句一轉格四ツハ三句一轉格五ツハ換韻句數長短不定ノ格六ツハ起二句一轉格七ツハ起四句一轉格八ツハ結二句一轉格九ツハ結四句一轉格十ツハ用單句格十一ハ每句ニ用韻格十二ハ一韻到底格コノ十二格ハ武景文ト云フ人ノ著述ノ古詩韻範ト云フ書ニ詳ビラカナリ余嘗テ清國陳曼壽ト周旋シ七古ノ詩數十篇ヲ示シテ評ヲ乞フ篇中粗率ノ句多シト評スル者アリ之ヲ玩味スレバイカニモ粗率ヨシテ精熟セザルヲ覺フ雅氣多シト評スル者アリイカニモ其雅氣ヲ、ホフ或ハ叔妙ト評シ或ハ此段挺勁有力且兼合作法故佳ト評シ或ハ句極超雋ナド、評スルモノアリイカニモ感服スルコトアリ或ハ批點ヲ施シ或ハ圈點ヲ施スコト意表ニ出デ、深ク之ヲ味スルハイカニモ感服ス且ツ七古ノ腔調ニ合スト評シ合セザルト評スコレハソノ合スト合セザルトハ替古ノカニヨツテシルナリ七古ノ中平字ヲ下三連ニセズバナラヌトコロアルナリコレモ初心ニテハギヒテモワカチカヌルナリシガシ大抵排律ノ平仄ノ如ク